
OB 通信

2008 年 No.1

(2008.1)

～目次～

- ・ 平成 19 年度第 6 回仙台市陸協長距離記録会 (2～3 ページ)
- ・ 第 192 回日本体育大学長距離競技会 (4～5 ページ)
- ・ 平成 19 年度秋季三秀総会 (6 ページ)
- ・ 自己記録更新者一覧(11/26～1/11) (6 ページ)
- ・ 登録情報変更の連絡先 (7 ページ)
- ・ 会計からのお知らせ～平成 20 年度 会費納入のお願い (8～9 ページ)
- ・ 副務からのお知らせ～OB 通信の電子メール配信について (10 ページ)
- ・ 編集後記 (10 ページ)

厳寒の候、会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今号では、長距離の記録会の結果をお伝えいたします。あわせて、会計から会費納入のお願い、副務から OB 通信 の電子メール配信についてお知らせいたします。

#平成 19 年度第 6 回仙台市陸協長距離競技会(12/1) 於 宮城陸上競技場

気持ちの良い冬晴れのもと、平成 19 年度最後の仙台市陸協長距離競技会が開催され、東北大学からは 13 名の部員が出場しました。

★男子 3000m

レースとしてはほとんど走る機会のない種目のため、貴重な公認記録を狙って 4 名の部員が出場し、全員が自己記録を更新しました。

齋藤(3)は序盤からハイペースで勢い良く、8'50"40 の好記録をマークして昨年に続き部記録を更新しました。島田(3)と平(2)の対決は、激戦の末に僅差で平に軍配が上がりましたが、残念ながら両者とも 8 分台には届きませんでした。

■男子 3000m

組	氏名(学年)	記録	順位
3 組	齋藤 純(3)	8'50"40 (部記録)	2 着
	平 聖也(2)	9'00"41	5 着
	島田 健作(3)	9'00"65	6 着
	早坂 達也(1)	9'05"44	7 着

★男子 5000m

シーズン最後のレースとして臨んだ部員が多く、自己記録更新に期待がかけられていましたが、低調な記録に終わってしまいました。

写真：中島(4)と林(3)、スタートの瞬間。



■男子 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
1 組	相澤 直人(3)	16'47"43	3 着
	林 亮輔(3)	17'34"27	8 着
	中島 大(4)	DNF	-
2 組	寺川 亮(3)	17'54"31	19 着
3 組	鈴木 雄輔(2)	16'19"83	14 着

★男子 10000m

出場人数 7 人と、一人旅は必至の過酷な条件でのレースでした。

大場(1)は、堅実に 1000m を 3'12"前後のペースで 9000m まで刻んでいくと、ラストの 1000m でスパートをかけて 31'49"23 の自己ベスト・東北大学歴代 9 位の記録でゴールしました。

■男子 10000m

組	氏名(学年)	記録	順位
1 組	大場 直樹(1)	31'49"23	3 着
	箭内 正輝(1)	33'08"21	5 着
	川口 亮平(4)	33'58"05	6 着

～自己記録更新にあたって～

今シーズンは私の陸上競技に対する姿勢が大きく変わったシーズンでもありました。そのきっかけとなったのは、東北大学陸上競技部に入ってからの方々との出会いに他なりません。私一人だけの力では、この心境の変化はなかったでしょう。いくら感謝しても感謝しつくせないほどです。

今シーズンは 5000m、10000m とともに自己記録を更新することができました。しかし今回の記録は、まだまだ発展段階における記録です。乗り越えなければいけない課題や、挑戦してみたいことが数多く残っています。特に、来シーズンは、最大スピードアップのために、走る機会の少なかった中距離種目にも視野を広げてみようと思います。現在の自己記録に満足することなく、更なる記録更新へ向けて練習に取り組んでいきたいと思っています。



大場 直樹

★女子 5000m

東北大学からは千葉(1)のみの出場となりました。千葉は、7 月の東北学連ナイター競技会での自己記録をおよそ 30 秒更新し、東北大学歴代 8 位となりました。

■女子 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
1 組	千葉 絵里子(1)	18'28"83	3 着

長距離パートにとっては、今シーズン最後のトラックレースとなりました。例年以上に多くの部員が出場し、6名が自己記録を更新しました。

★男子 5000m

中島(4)は、ラストレースとしてこの競技会に臨みました。前半は落ち着いてペースを刻むと、後半も大崩れすることなく、見事自己記録を 10 秒ほど更新し 17'21"63 でゴールしました。

この流れに乗って、渡辺(3)と荒川(M1)がともに自己記録を更新すると、PC・平(2)も終始位置取りに苦戦しながらではありましたが 15'33"95 でゴールし、自己記録を更新しました。

大場(1)は、1000m を 3'00"強のペースで刻み続け、序盤こそ集団の後方につけていたものの、中盤以降は徐々に順位を上げていきました。ラスト 1000m は 3'00"を切るスパートをかけ、15'05"64 でゴールし、自己記録を更新しました。



写真：渡辺(3)、自己記録更新の走り。

■男子 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
3 組	中島 大(4)	17'21"63	25 着
5 組	渡辺 貴哉(3)	16'35"07	25 着
6 組	荒川 淳一(M1)	16'35"09	36 着
7 組	鈴木 雄輔(2)	16'25"17	26 着
12 組	川口 亮平(4)	15'37"89	22 着
13 組	平 聖也(2)	15'33"95	15 着
14 組	早坂 達也(1)	15'34"65	20 着
	島田 健作(3)	15'40"76	24 着
15 組	大場 直樹(1)	15'05"64	6 着
22 組	山家 翔(M2)	15'04"79	28 着
23 組	齋藤 純(3)	14'56"70	25 着

★男子 10000m

前日の 5000m に出場した山家(M2)が、二日目の 10000m にも出場しました。東北大学陸上競技部としての最後のトラックレースとなりました。

■男子 10000m

組	氏名(学年)	記録	順位
4 組	山家 翔(M2)	32'20"05	26 着

★女子 5000m

東北大学からは大淵(3)のみの出場となりました。中盤で若干ペースダウンしたものの、ラストは 17 分台に向けて執念のスパートをかけ、見事 17'59"26 の自己ベスト・東北大学歴代 3 位の記録でゴールしました。

■女子 5000m

組	氏名(学年)	記録	順位
1 組	大淵 真波(3)	17'59"26	24 着

#平成 19 年度秋季三秀会(12/8)

於 青葉区中央市民センター

開会宣言、佐藤会長・彦坂副会長・宮崎幹事長の挨拶の後、三秀会役員と陸上競技部役員の発表、平成 19 年度活動報告・会計報告、平成 20 年度予算審議が行なわれました。また、副務より O B 通信の電子メールでの配信について提案し、承認されました。

お忙しいところ、ご出席していただいた会員の皆様には御礼申し上げます。

#自己記録更新者一覧(11/26~1/12)

<男子>

・ 3000m

齋藤 純(3) 8'50"40 **部記録** (12/1 仙台市陸協長距離競技会)
島田 健作(3) 9'00"65 (12/1 仙台市陸協長距離競技会)
平 聖也(2) 9'00"41 (12/1 仙台市陸協長距離競技会)
早坂 達也(1) 9'05"44 (12/1 仙台市陸協長距離競技会)

※男子 3000m の部歴代記録のデータがないため、部歴代順位は不明です。

・ 5000m

荒川 淳一(M1) 16'35"09 (12/8 日本体育大学長距離競技会)
中島 大(4) 17'21"63 (12/8 日本体育大学長距離競技会)
渡辺 貴哉(3) 16'35"07 (12/8 日本体育大学長距離競技会)
平 聖也(2) 15'33"95 (12/8 日本体育大学長距離競技会)
大場 直樹(1) 15'05"64 (12/8 日本体育大学長距離競技会)

・ 10000m

大場 直樹(1) 31'49"23 **東北大歴代 9 位** (12/1 仙台市陸協長距離競技会)
箭内 正輝(1) 33'08"21 (12/1 仙台市陸協長距離競技会)

<女子>

・ 5000m

千葉 絵里子(1) 18'28"83 **東北大歴代 8 位** (12/1 仙台市陸協長距離競技会)
大渕 真波(3) 17'59"26 **東北大歴代 3 位** (12/8 日本体育大学長距離競技会)

今回、三秀会では平成 19 年度の会費を納入してくださった方と、ここ一年間で住所変更のお知らせをしてくださった方以外の方々を対象に、三秀会登録情報の確認調査を行いました。これによって多くの方々の登録情報の変更が確認されました。

登録情報に変更があった際には、すぐにご連絡いただけると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

☆登録情報変更の連絡先

住所：〒980-0815

宮城県仙台市青葉区花壇二の一評定河原グラウンド内

東北大学陸上競技部三秀会

Mail:hukumu_tohoku@yahoo.co.jp

(迷惑メール防止のため、@は大文字にしています。)

#会計からのお知らせ

<平成20年度 会費納入のお願い>

本年度は、阿部佑亮が会計を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

昨年度も三秀会会員の皆様の温かなご支援のもとに、無事数々の大会に参加することができました。現役部員一同、大変感謝しております。本年度もご支援何卒よろしくお願いいたします。

なお、過去2年間会費納入の無い会員の方への三秀送付(春頃予定)を見合わせております。会費納入を万一お忘れになっている場合、是非納入をお願いいたします。

また、七十歳以上の方の会費につきましては免除となっておりますが、ご寄付をよろしくお願いいたします。

三秀会費規定 一般： 年額一口 1000円 3口以上
陸上競技部部員(学部生)： 年額一口 500円 3口以上

- ・会費は他年度への充当をご遠慮しております。ご入金はすべて当該年度会費として扱わせていただきます。
- ・ご夫婦の連名によるご入金の場合、お一方の未納通知に未納と印刷される場合がありますが、適切な認識の下、お取扱しております。ご了承ください。
- ・特別な場合を除いて会員各位様によるご入金はすべて「三秀会費」として扱わせていただきます。

(1) 郵便振込

送金先：郵便振替口座番号 02270-3-9099

口座名：東北大学 陸上競技部 三秀会

- ・金額の前に¥記号をつけないでください。
- ・口座番号は右詰めでご記入ください。
- ・通信欄に下記事項を**必ず**明記してください。

氏名 (卒業年度)

入金金額 円 内訳 (会費 その他)

(2) 銀行振込

振込にはご本人名義でお願いいたします。

口座番号：りそな銀行 仙台支店 普通 315-1305830

口座名義人：三秀会

(3)クレジットカード

VISA、MASTERCARD、DCカードでの送金が可能です。

郵便または FAX にて送金通知票(次ページ参照)を会計監査岩松正記宛にお送りください。

会計監査の連絡先 岩松 正記
〒980-0801 仙台市青葉区木町通 1-3-28
Tel :022-223-4302//Fax:020-4624-5773

送金通知票フォーム

クレジットカード 送金票通知票

振込者氏名	_____	(_____ 年卒)	
クレジットカードの種類	<input type="checkbox"/> VISA	<input type="checkbox"/> MASTER CARD	<input type="checkbox"/> DCカード
クレジットカード番号	_____		
有効期限	_____ 年	_____ 月	
カード所有者氏名 (上記氏名と異なる場合、お名前をお書きください。)	_____		
カード所有者署名	_____		
入金金額	_____ 円	内訳 (会費 _____ その他 _____)	

#副務からのお知らせ

<OB 通信の電子メールによる配信について>

OB 通信の電子メールによる配信を実施することが平成 19 年度秋季三秀総会において再承認されました（平成 15 年度秋季三秀総会においてすでに承認されていました）。電子メールによる配信を実施する理由は以下のとおりです。

- ① 年間 30 万円以上かかる郵送費を削減できる
- ② 迅速に情報・連絡事項を送信可能
- ③ 送信回数に制限がなく、より頻繁に配信可能
- ④ データ類（画像、動画など）も配信可能

なお、三秀や会費請求書を送付する際は紙面での配信となります。

次号(2008 年 No. 2、5 月発行予定)より電子メールでの配信をご希望の方は、以下のメールアドレスに氏名、卒業年度を明記し、その旨をお知らせください。後日（二月以降）、副務より確認のメールをお送りします。お知らせをいただかなかった方には、引き続き紙面で配信いたします。

☆OB 通信電子メール配信希望の連絡先

hukumu_tohoku_ob2sin@yahoo.co.jp

(迷惑メール防止のため、@は大文字にしています。)

※登録情報変更の連絡先のメールアドレスとは異なりますので、ご注意ください。

#編集後記

今号では、主に長距離パートのトラックレースの結果をお知らせいたしました。長距離パートも、ここでトラックシーズンは締めくくりとなり、これから約三ヶ月間は各種ロードレースに出場することとなります。そのため、最近はロードレースに向けて距離を伸ばした練習に移行しています。一方、短距離・フィールドパートは来シーズンに向けて冬季練習に励んでおります。

年末には、一・二年生で部室の大清掃を実施しました。以前とは見違えるほどにきれいになりました。現在の状態を維持できるよう、今年もまた大切に使っていきたいと思います。

さて、OB 通信の電子メールでの配信について、佐藤会長、彦坂副会長、久保先輩(H5 卒)のご協力の下、昨年より計画を進めて参りました。経費節約のため、少しでも多くの会員の皆様に電子メールでの配信を希望していただけたら幸いです。どうぞご協力よろしく願いいたします。

文責 副務（金子勇介 鈴木雄輔 中道尚史）